



2018～2019年度 クラブ運営方針

会 長 上 藤 淳 一

呉南ロータリークラブ テーマ

「ロータリーを知り、ロータリーを楽しもう」

私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

このビジョン声明に沿って、2018-2019年度国際ロータリー バリー・ラシン会長は、奉仕における「持続可能性」をロータリーでの合言葉とし、よりよい世界を築く可能性を指し示し、そこに到達する意欲を引き出し、行動を通じて世界を変える「BE THE INSPIRATION インスピレーションになろう」を、2018-2019年度のテーマとして掲げられました。

このRI会長テーマである「インスピレーションになろう」とは何なのか？

これを、吉原ガバナーは、「鼓舞（こぶ）する人」と解釈されました。

鼓舞とは、鼓（つづみ）を打ち、舞（まい）をまう意から、「励ます」・「高揚させる」・「奮い立たせる」・「勇気づける」・「刺激する」・「掻き立てる」・「興奮させる」・「相手の気持ちを高める」・「応援する」・「後押しする」・「背中を押す」・「支援する」などの、相手を大いに励まし気持ちを奮いたたせること。勢いづけることです。ロータリーが今日直面する課題に積極果敢に取り組み、周囲（地域社会）を「鼓舞」することでロータリーの目的である「より良い世界を築く道を拓く」ことに繋がると理解すれば分かりやすいのかと思います。

その基盤となるのが、会員増強（増員と質の向上）であり、親睦（仲間との絆づくり）であり、会員基盤を整えることから、すべては始まると解釈できます。

まさに吉原ガバナーが示されたガバナー信条と基本方針の重要性が際立ちます。

国際ロータリー 第2710地区 吉原 久司ガバナー 信条と地区活動方針

1. ガバナー信条

「輝こうロータリー ふたたび！」

2. 基本方針

「仲間を増やそう、すべてはそこから始まる」

呉南ロータリークラブ 6つの重点目標

- 1) ポリオ撲滅キャンペーンの推進
- 2) 好ましい公共イメージの推進
- 3) 会員基盤を整え、退会防止と増強に努める
- 4) 例会出席率の向上
- 5) がん予防の推進
- 6) ロータリー財団への理解と推進

現在、ロータリーの最優先事項は、ポリオの撲滅です。「ポリオ撲滅キャンペーン」を通じて、ロータリークラブの好ましい公共イメージの向上の推進を図ります。また、ロータリークラブは、常に活力を維持向上させなければなりません。クラブ会員基盤を整え組織の弱体化を防ぎ次世代のリーダーを育てなくてはなりません。その最も基本的な条件は、クラブ活動への会員の積極的な参加です。そして、その基本は例会出席であり、それこそロータリーならではの職業奉仕の根幹であり、ロータリーを知り、自身の職業倫理を高揚させ、効果的な奉仕活動を行う上での友情を育みます。職業人としての立場を基本に置くロータリアンとして、本業とロータリー活動の両立は避けられない課題ですが、そこを乗り越える工夫や努力もまた、ロータリー活動の大切な要素であり醍醐味です。多くの人がこの緊張感を失うと、クラブの活力を失いクラブの弱体化に繋がります。例会出席は、友情を築く基です。ロータリーの原動力はその友情であり効果的な奉仕は、その友情から生まれることは確かなことです。そして、もっとも大切なのは寛容な心だということをお忘れはいけません。思いやりと、認め合い、自分の価値観を押し付けることはしないことが大切です。異業種の集うロータリーが世界的な親睦をつくることのできたのは、寛容の精神のおかげです。寛容な精神を持ち自分自身の変化を楽しみロータリアンとしての自覚と自信を取り戻して、この一年間一緒に取組んで行きましょう。よろしくお願い致します。